

ステイホームの一日 <sup>いちにち</sup> 3年 <sup>ねん</sup> 男子 <sup>だんし</sup>

ぼくは、さいしょはステイホームと聞かれた時、何かなーと思いました。その次に、意味を聞いた時、えーと思いました。どこにも行けないから、かなしくなりました。ステイホームになってぐーたらしていました。

プラレールと電車がすきで、ほしい電車がなかったので自分で作りました。紙に電車の絵をかいて、本物と同じ車両の数分コピーをしました。それを工作用紙にはったり切ったりして電車の形にして、プラレールの車体にかぶせるように作りました。これからも自分がなっとくできるまで作っていきます。

ほうか後じどうデイも、自しゆくではあまりできなかつたから、はじめてのオンラインでぞうがドキドキするくらいきんちょうしました。オンラインでよかった点は、いどうしないでしつもん話ができたりすることです。

今後、コロナがなくなったら、いろいろ遊びに行きたいです。でもコロナがなくなつたとしても、ほかのびょう気がなくなつたとしても、べつのびょう気がはやるかもしれないから、人にうつさない、自分もうつらないように、しっかり手あらいうがいマスクをします。

コロナウイルスが広まって、外に出られなくなり、家にいる時間が多くなりました。わたしの家では、リビングのもようがえをして、運動できる場所を作り、ユーチューブのストレッチやダンスをまねして、楽しく体を動かしました。

家にずっといて、分かったこともあります。学校や習い事に行けることも、友達に会えることも、プールやリョ行、外食に行けることも、全部、当たり前じゃないことに気づきました。今は、学校や習い事ははじまって、友達にも会えます。とてもうれしいです。そして、せんとくやおそうじ、おりようりを毎日しているお母さんの大へんさも分かりました。これからは、いろいろなことに感謝して、がんばろうと思います。

それから、わたしたちが、コロナウイルスにうつらないように休んでいる時も、お父さんは、家族のために、仕事に行ってくれました。そして、おいしゃさんやかんどしさん、スーパーの店員さんも、わたしたちがこまらないように、はたらいてくれていると、ニュースで言っていました。ほかの仕事をしている人も、コロナウイルスが広がらないために、どうすればいいのか、たくさん考えてくれたと思います。たくさんの方が、頑張ってくれているので、私も自分にできることをしたいです。

わたしは、出かける時にマスクをして、帰ってきた時などに、アルコールで手をきれいにしています。買い物はおるすばんするようにしています。コロナウイルスに感せんした人は、どんどんふえています。まだ、ステイホームは続くので、家でできることをさがしたり、べん強を楽しくできるくふうをしていきたいです。

わたし  
私は、コロナウイルスのえいきょうで、学校がお休みになってから、習いごと  
い  
がいでお出かけを  
して  
いません。ニュースで毎日コロナウイルスのことをやっ  
て、このウイルスがとて  
もこわくてたいへんなことを知  
ったからです。学校がお休  
みの間、なるべく午前中は宿題をしていました。午後は、姉とゲームをして遊  
んだ  
りして  
いました。

おへやのかたづけもやりました。たまに外から、遊んでいる人たちの声  
が聞こえて  
きました。私も本当は外で遊びたいと思  
ったけど、がまんしました。4月に入  
ってから、習いごとのピアノもお休みになりましたが、練習は毎日やりました。

6月に学校が始まって、友だちや先生に会えてとてもうれしかったです。しば  
らくの間外で遊んでい  
なかつたので、クラスのみ  
んなとおにごっこをしたのがとても  
楽し  
かったです。

ニュースを見ていると、コロナウイルスの感  
せん者がまたふえてきたので、学校  
がお休みでもほとんど家  
ですごしています。夏休みはいつもどこかへりよ行  
に行  
って  
いましたが、今年  
はどこにも行け  
ませんでした。とてもざんねんです。コロナウ  
イルスがなくなっ  
て、行きたいところに行けたらいいなと思  
いま  
した。

新しんがたコロナウイルスのえいきょうで、3月がつから学校がっこうに行くことができなくなりました。春休みはるやすが長ながくなるのかな、とおもっていたら、3年生ねんせいになっても学校がっこうに行くことができなかつたので、新あたらしいたんにんせんせいの先生やクラスメイトあに会うことができませんでした。

私わたしのステイホーム中ちゆうのすごし方は、朝あさおきて、まず宿題しゅくだいをします。終わおったら、お母かあさんの家いえのお手伝いてつだをしたり、体力作りたいりょくづくのために公園こうえんでブレボーれんしゅうの練習れんしゅうをしたりしました。お母かあさんの家いえのお手伝いてつだいでがんばったことは、テーブルをふいたことと食器しょっきをならべたこと、いため物ものを作つくったことです。ブレボーまいにちれんしゅうは毎日練習まいにちれんしゅうしたら1人りで乗れるようになりました。

お父とうさんもテレワークで毎日家まいにちいえにいました。分わからない勉強べんきょうや宿題しゅくだいを教おしえてもらうこといもありました。家いえでテレビ会議かいぎをしていたり、お仕事しごとの電話でんわをしていたりしたので、音おとを出ださないようにテレビみを見ていました。

ステイホーム中ちゆうにロボットプログラミングならの習ごとい事ことがありました。2人1組りのグループくみを作つくって、タブレットつかを使ってきょう力りょくして道みちを作り、ロボットつかに買かい物ものをさせました。とたっても楽たのしかったです。

お出でかけをするときにマスクあつをするのは、暑あつくて苦くるしかったけど、がんばってつつけました。早はやくマスクおもをしなくて、みんなおもで思おもいっきり遊あそびたいです。

今、新型コロナウイルスという今までにないくらいに強力でおそろしいウイルスが、世界中の人たちをくるしめています。日本では食べられていないコウモリなどを中国である人が食べて、それがきっかけで広まったといえます。去年の終わりに中国で広がり始めて、あっという間にいろいろな国の人たちへ感染していき、8月の今では2千万人近くの人たちがコロナウイルスにかかってしまい、73万人近くの人が亡くなっています。まだまだ終わりが見えなくて感染者数もどんどん増えています。とてもおそろしいです。ぼくの家族のだれか一人でもコロナにかかってしまったらどうしようと、こわくて何度も考えてしまいます。

コロナウイルスで、有名人の志村けんさんが、亡くなってしまいました。ぼくは、志村さんが大好きでした。いつもバカとのおや、志村動物園をかかさず見ていたので、すごくびっくりしました。おもしろくて、いつも元気で心やさしかったので、悲しくてコロナがゆるせなかったです。

4月に緊急事態宣言が出て、たくさんのお店が休みになり、ぼくがやっている空手の練習も全て休みになって、大好きだった学校も2か月い上も行けなくなりました。出かけることもできなくて、たいくつで体がもぞもぞしていました。

やっと学校へ行けるようになったけれど、前の学校生活とちがって毎日ねつをはからなくてはいけないし、手洗いの数もとてもふえて大へんです。一番つらいのは、マスクをしなければいけないことです。とくに今は夏なので、あつくて苦しくてたまらないです。空手の練習もマスクをつけなくてはいけなくて、大好きな組手はマスクの上さらにヘルメットのような物をかぶってやるので、たおれそうになるくらいつらくてあついです。家にずっといるのも大へんだったけれど、もとの生活にもどるのは、まだまだ先なのかなーと感じました。

まだ感染者はふえているので、もしかしたらまた緊急事態宣言が出て、い前の生活になるかもしれません。そう思うとぼくは一つためいきをつけて考えました。クラスのみなんとオンラインでべん強をしたり、ゲームをしたら楽しいかもしれません。今までしてこなかった料理にもチャレンジしてみたいです。

だけど、やっぱりもう一どステイホームになるのはいやです。もうこれ以上コロナウイルスが広がらないように世界中の人たちが、がまんをしなければいけないと思います。ぼくも、今の生活はくるしいけれどもう少しステイホームをがんばりたいと思います。